

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書

様式 A-10

2024年4月1日

都道府県知事 殿

病院名 岡山赤十字病院
開設者 日本赤十字社 社長 清家 篤

医師法第16条の2第1項に規定する臨床研修に関する省令（平成14年厚生労働省令第158号）第12条に基づき、年次報告書を提出いたします。

また、併せて、同省令第9条に基づき、1. 研修プログラムの変更、2. 研修プログラムの新設を届け出ます。（研修プログラムを変更する場合には「1. 研修プログラム変更」に、研修プログラムを新設する場合には「2. 研修プログラムの新設」に○をつけてください。）

1. 基幹型臨床研修病院 2. 協力型臨床研修病院
（報告又は届出を行う臨床研修病院の型の番号に○をつけてください。）

- ・項目番号1から27までについては、年次報告において記入してください。
- ・研修プログラムの変更・新設の届出の場合は、項目番号28から39までについても記入してください。

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書ー 1 ー

病院施設番号： 30612

臨床研修病院の名称： 岡山赤十字病院

記入日：西暦 2024 年 4 月 1 日

病院施設番号 <small>(基幹型、協力型記入)</small> 既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。	30612	臨床研修病院群の名称 <small>(基幹型、協力型記入)</small> 既に臨床研修病院群番号を有している臨床研修病院群については、番号も記入してください。	名称 岡山赤十字病院 番号 30612
作成責任者の氏名及び連絡先 <small>(基幹型、協力型記入)</small> 本報告書の問合せに対して回答できる作成責任者について記入してください。	フリガナ ペ ッソ 氏名 (姓) 別所 (名) 昭宏	役職 副院長 (兼) 第一呼吸器内科部長 (内線) (直通電話) e-mail : oka-rcgh@okayama-med.jrc.or.jp (携帯電話のメールアドレスは不可とします。)	
1. 病院の名称 <small>(基幹型、協力型記入)</small>	フリガナ オカヤマセキジユウジビョウイン 岡山赤十字病院		
2. 病院の所在地及び二次医療圏の名称 <small>(基幹型、協力型記入)</small>	〒 700-8607 岡山県岡山市北区青江二丁目1番1号 電話 : 086-222-8811 F A X : 086-222-8841 二次医療圏の名称 : 岡山県南東部		
3. 病院の開設者の氏名 (法人の名称) <small>(基幹型、協力型記入)</small>	フリガナ ニッポンセキジユウジシャ セイカ アツシ 日本赤十字社 社長 清家 篤		
4. 病院の開設者の住所 (法人の主たる事務所の所在地) <small>(基幹型、協力型記入)</small>	〒 105-8521 東京都港区芝大門一丁目1番3号 電話 : 03-3438-1311 F A X : 03-3438-1339		
5. 病院の管理者の氏名 <small>(基幹型、協力型記入)</small>	フリガナ ツジ ヒサシ 姓 辻 名 尚志		
6. 研修管理委員会の構成員の氏名及び開催回数 <small>(基幹型記入)</small>	* 別紙1に記入 研修管理委員会のすべての構成員(協力型臨床研修病院及び臨床研修協力施設に所属する者を含む。)について記入してください。		
7. 病院群の構成等 <small>(基幹型記入)</small>	* 別表に記入 病院群を構成するすべての臨床研修病院、臨床研修協力施設の名称、新規指定の有無、病院群の構成の変更等について記入してください。		
8. 病院のホームページアドレス <small>(基幹型、協力型記入)</small>	http://www.okayama-med.jrc.or.jp		

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－２－

病院施設番号： 30612

臨床研修病院の名称： 岡山赤十字病院

		※
9. 医師（研修医を含む。）の員数 (基幹型・協力型記入)		常勤： 172名、非常勤（常勤換算）： 5.3名 計（常勤換算）： 177.3名、医療法による医師の標準員数： 49.8名 * 基幹型臨床研修病院は、当該病院が管理している研修医の氏名等について様式A-3に記入
10. 救急医療の提供の実績 (基幹型・協力型記入)	救急病院認定の告示	告示年月日： 2012年2月1日、告示番号：第 34 号
	医療計画上の位置付け	3. 第三次救急医療機関
	救急専用診療（処置）室の有無	1. 有（ 374.81 ）㎡
	救急医療の実績	前年度の件数： 19,823 件（うち診療時間外： 15,318 件） 1日平均件数： 54.3 件（うち診療時間外： 42.0 件） 救急車取扱件数： 4,776 件（うち診療時間外： 3,265 件）
	診療時間外の勤務体制	医師： 8名、看護師及び准看護師： 15名
	指導を行う者の氏名等	* 別紙4に記入
11. 医療法上の許可病床数（歯科の病床数を除く。） (基幹型・協力型記入)		1. 一般： 500 床、2. 精神： 床、3. 感染症： 床 4. 結核： 床、5. 療養： 床
12. 診療科ごとの入院患者・外来患者・研修医の数 (基幹型・協力型記入)		* 別紙2に記入 年次報告の場合には、患者数は報告年度の前年度分、研修医の数は報告年度の前年度分の実績と当該年度分の想定を記入。研修プログラム変更・新設の届出の場合には届出年度の前年度分、研修医の数は届出年度の次年度分及び次々年度分の想定を記入。
13. 病床の種別ごとの平均在院日数（小数第二位四捨五入） (基幹型・協力型記入)		1. 一般： 10.2 日、2. 精神： 日、3. 感染症： 日 4. 結核： 日、5. 療養： 日
14. 前年度の分娩件数 (基幹型・協力型記入)		正常分娩件数： 166 件、異常分娩件数： 59 件
15. 臨床病理検討会（CPC）の実施状況 (基幹型・協力型記入)	開催回数	前年度実績： 5 回、今年度見込： 5 回 ※報告・届出病院の主権の下に開催した回数を記載
	指導を行う病理医の氏名等	* 別紙4に記入
	剖検数	前年度実績： 11 件、今年度見込： 10 件
16. 研修医のための宿舎及び研修医室の有無 (基幹型・協力型記入)		1. 有 当該医療機関の剖検室 大学又は病院名 () 無を選択した場合には、剖検を実施している大学又は病院を記入してください。
17. 研修医の宿舎		○ 1. 有（単身用： 20 戸、世帯用： 戸） ○ 無（住宅手当： 円） 有を選択した場合には、単身用・世帯用に分けて宿舎の戸数を記入してください。 無を選択した場合には、住宅手当の金額を記入してください。住宅手当の支給が無い場合は、「0」と記入してください。
18. 研修医室		○ 無（ 室 ） 有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。
17. 図書、雑誌、インターネット等が利用できる環境及び医学教育用機材の整備状況 (基幹型・協力型記入)	図書室の広さ	(100.31) ㎡
	医学図書数	国内図書： 8,131 冊、国外図書： 5,194 冊
	医学雑誌数	国内雑誌： 51 種類、国外雑誌： 1,204 種類
	図書室の利用可能時間	0 : 00 ~ 24 : 00 24時間表記
	文献データベース等の利用環境	Medline等の文献データベース (1. 有)、教育用コンテンツ (1. 有) その他 (国外雑誌1,204種のうち、電子ジャーナル1,204種)
	医学教育用機材の整備状況	医学教育用シミュレーター (1. 有) その他 ()

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書ー 3 ー

病院施設番号：

30612

臨床研修病院の名称：

岡山赤十字病院

18. 病歴管理体制 (基幹型・協力型記入)	病歴管理の責任者の氏名及び役職	ツガナ オガ 氏名(姓) 小田 (名) 美恵 役職 医療情報管理課長		
	診療に関する諸記録の管理方法	1. 中央管理 その他(具体的に:)		
	診療録の保存期間	(15) 年間保存		
	診療録の保存方法	1. 文書 その他(具体的に:)		
19. 医療安全管理体制 (基幹型・協力型記入)	安全管理者の配置状況	1. 有 (60 名) 有を選択した場合には、安全管理者の人数を記入してください。		
	安全管理部門の設置状況	職員：専任 (1) 名、兼任 (7) 名 主な活動内容：例)「院内において発生した医療事故又は発生する危険があった医療事故についての情報の収集」「医療事故の防止のための研修及び教育」等		
	患者からの相談に適切に responding 体制の確保状況	患者相談窓口の責任者の氏名等： ツガナ コバシ 氏名(姓) 小橋 (名) 春彦 役職 副院長(兼) 肝臓内科部長(兼) 検査部長(兼) 患者サポートセンター長 対応時間 8 : 30 ~ 17 : 00 24時間表記 患者相談窓口に係る規約の有無： 1. 有		
	医療に係る安全管理のための指針の整備状況	1. 有 指針の主な内容： 1) 基本理念 2) 医療安全に対する考え方 3) 医療安全部門の組織および体制		
	医療に係る安全管理委員会の開催状況	年 (12) 回 活動の主な内容： 1) 届出されたインシデント・アクシデントレポートを分析検討し、事故防止対策(案)を作成する。 2) 各部署から提出された事故対策防止(案)を検討し、必要に応じて関係部		
	医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況	年 (34) 回 研修の主な内容： 1) どうする医療安全～お薬のこと～ 2) どうする医療安全～弁護士が教える、医療現場のトラブル対応～		
	医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策	医療機関内における事故報告等の整備： 1. 有 その他の改善のための方策の主な内容： 1) 医療安全ラウンドの実施 2) 医療安全研修会の実施 3) 弁護士との情報交換		
20. 前年度に臨床研修を修了又は中断した研修医の数 (基幹型・協力型記入)	修了： 15 名 中断： 名			
21. 現に受け入れている研修医の数 (基幹型・協力型記入)			前々年度	前年度
	1年	15名	14名	17名
		2年	15名	14名
22. 受入可能定員 (基幹型・協力型記入)	許可病床数(歯科の病床数を除く。)から算出	許可病床数 (500) 床 ÷ 10 = (50) 名		
	患者数から算出	年間入院患者数 (12,780) 人 ÷ 100 = (127.80) 名		
23. 精神保健福祉士、作業療法士その他診療要員の配置状況 (基幹型・協力型記入) 精神科の研修を行う臨床研修病院については記入してください。	1. 精神保健福祉士： 6名 (常勤： 6名、非常勤： 名)			
	2. 作業療法士： 4名 (常勤： 4名、非常勤： 名)			
3. 臨床心理技術者： 1名 (常勤： 1名、非常勤： 名)				
9. その他の精神科技術職員： 0名 (常勤： 名、非常勤： 名)				
24. 臨床研修に関する第三者評価の受審状況 (基幹型記入)	1. 有 (評価実施機関名： (2023 年 5 月 23~24 日)) 有を選択した場合には、評価実施機関名及び直近の受審日を記入してください。			
	受審状況有りの場合、結果の公表	1. 有		

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－5－

病院施設番号： 30612 臨床研修病院の名称： 岡山赤十字病院

※研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。

30. 研修医の募集及び採用の方法（続き） <small>（基幹型記入）</small>	募集方法	○ 1. 公募 2. その他（具体的に： _____）		
	応募必要書類 <small>（複数選択可）</small>	○ 1. 履歴書、 ○ 2. 卒業（見込み）証明書、 ○ 3. 成績証明書、 4. 健康診断書、 5. その他（具体的に： _____）		
	選考方法 <small>（複数選択可）</small>	○ 1. 面接 2. 筆記試験 その他（具体的に _____ 小論文 _____）		
	募集及び選考の時期	募集時期： 5月 8日頃から	選考時期： 8月 11日頃から	
	マッチング利用の有無	1. 有		
31. 研修プログラムの名称及び概要 <small>（基幹型記入）</small>	概要： * 別紙3に記入 （作成年月日：西暦 2024 年 4 月 1 日）			
32. プログラム責任者の氏名等（副プログラム責任者が配置されている場合には、その氏名等） <small>（基幹型記入）</small>	* プログラム責任者の履歴を様式A-2に記入 * 副プログラム責任者が配置されている場合にあっては、副プログラム責任者の履歴を様式A-2に記入			
33. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等 <small>（基幹型記入）</small>	* 別紙4に記入			
34. インターネットを用いた評価システム	1. 有（ <input type="radio"/> EPOC <input checked="" type="radio"/> その他（ _____ ） ）			
35. 研修開始時期 <small>（基幹型、地域密着型記入）</small>	西暦 2024 年 4 月 1 日			
36. 研修医の処遇 <small>（基幹型・協力型記入）</small>	処遇の適用	1. 基幹型臨床研修病院と同一の処遇とする。 1を選択した場合には、以下の研修医の処遇の項目については、記入不要です。 ○ 2. 病院独自の処遇とする。		
	常勤・非常勤の別	1. 常勤		
	研修手当	一年次の支給額（税込み）	基本手当／月（ 294,100 円 ）	二年次の支給額（税込み） 基本手当／月（ 348,100 円 ） 賞与／年（ 700,000 円 ）
		賞与／年（ 600,000 円 ）	時間外手当： 1. 有	休日手当： 1. 有
		時間外手当： 1. 有	基本的な勤務時間（ 8 : 30 ~ 17 : 0 ）24時間表記	休憩時間（ 45分 _____）
	勤務時間	時間外勤務の有無： 1. 有	有給休暇（1年次： 24日、2年次 24日） 夏季休暇（ 0. 無 ） 年末年始（ 1. 有 ） その他休暇（具体的に： 結婚、忌引き、子の看護、創立記念日等 _____）	
	休暇	回数（約 3 回／月）		
	当直	○ 1. 有（単身用： 20 戸、世帯用： 0 戸） ○ 0. 無（住宅手当： 0 円） <small>有を選択した場合には、単身用・世帯用に分けて宿舍の戸数を記入してください。 無を選択した場合には、住宅手当の金額を記入してください。住宅手当の支給が無い場合は、「0」と記入してください。</small>		
	研修医の宿舍（再掲）	○ 0. 無（ _____ 室） <small>有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。</small>		
	研修医室（再掲）	公的医療保険（ 1. 有 ） 公的年金保険（ 1. 有 ） 労働者災害補償保険法の適用（ 1. 有 ） 国家・地方公務員災害補償法の適用（ 0. 無 ） 雇用保険（ 1. 有 ）		
社会保険・労働保険				

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－ 6 －

病院施設番号： 30612

臨床研修病院の名称： 岡山赤十字病院

※研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。

36. 研修医の処遇 (続き) (基幹型・協力型記入)	健康管理	健康診断 (年 2 回) その他 (具体的に インフルエンザワクチン、HBワクチン、ムンプスワクチン、麻疹・風疹ワクチン、水痘ワクチン接種)
	医師賠償責任保険の扱い	病院において加入 (1. する) 個人加入 (0. 任意)
	外部の研修活動	学会、研究会等への参加： 1. 可
		学会、研究会等への参加費用支給の有無： 1. 有
	院内保育所 (再掲)	院内保育所の有無 (1. 有) 有を選択した場合、開所時間を記入してください (7 時 30 分 ~ 18 時 30 分)
		病児保育 (1. 有) 夜間保育 (0. 無)
		上記保育所は研修医の子どもに使用可能か (1. 可)
	保育補助 (再掲)	ベビーシッター・一時保育等利用時の補助 (0. 無)
		その他の補助 (具体的に： 0)
	体調不良時に休憩・授乳等に使用できる場所 (再掲)	休憩場所 (1. 有) 授乳スペース (0. 無)
その他育児関連施設・取組があれば記入 (院外との連携した取組もあれば記入) (再掲)	(保育業務の委託契約)	
研修医のライフイベントの相談窓口 (再掲)	0. 無 窓口の名称がある場合記入 (0) 窓口の専任担当 0 (0) 名	
各種ハラスメントの相談窓口 (再掲)	窓口の名称を記入 (ハラスメント相談員 (担当部署人事課)) 窓口の専任担当 0. 無 (0) 名	
37. 研修医手帳 (基幹型記入)	0. 無	
38. 連携状況 (基幹型記入)	* 様式A-6に記入	

※欄は、記入しないこと。